

2020年11月第2四半期（第51期）

決算説明補足資料

株式会社ティムコ

2020年7月号 ②

も く じ

・ 比 較 貸 借 対 照 表	1
・ 比 較 損 益 計 算 書	2
・ 売 上 高 の 内 訳	3
・ 業 績 推 移 と 当 期 予 想	5
・ 市 場 の 動 向 に つ い て	7
（ ・ アウトドア関連市場の動向 ・ 釣用品市場の動向	

会 社 名	株 式 会 社 テ ィ ム コ
JASDAQ上場	1996年（平成8年）6月18日
証券コード	7 5 0 1
U R L	http://www.tiemco.co.jp

当 資 料 に 関 す る お 問 い 合 わ せ

株式会社ティムコ 社長室
東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555
TEL(03)5600-0122 FAX(03)5600-0302
E-mail tiemco@tiemco.co.jp

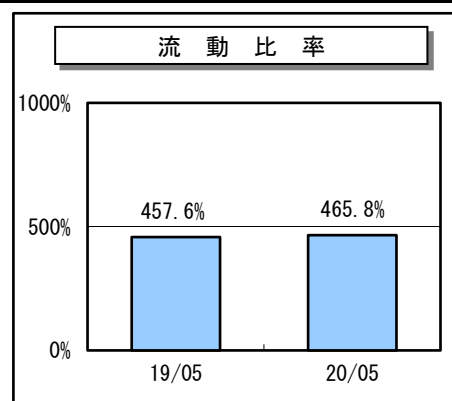
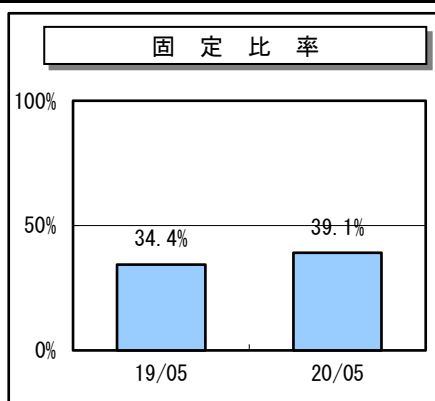
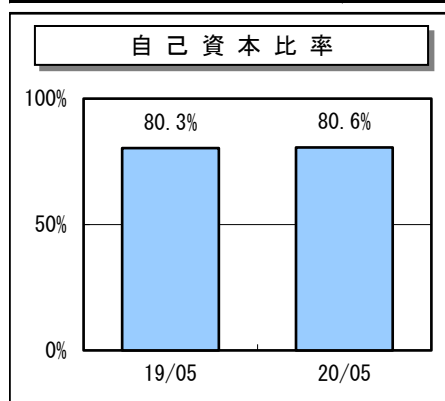
注）当資料は予告なく改訂する場合があります

#200713 J

比較貸借対照表

(単位：千円)

勘定科目	第50期 第2四半期末 2019年5月31日 現在	第51期 第2四半期末 2020年5月31日 現在	増減	備考
資産の部				
現金及び預金	2,098,775	1,631,044	-467,730	新型コロナウイルスによる売上減に伴う収入減。
受取手形及び売掛金	592,708	399,846	-192,861	売上減に伴う売上債権等の減少。
商品及び製品	1,602,061	1,777,428	175,366	在庫回転の低下により増加。
その他	45,443	86,734	41,291	
貸倒引当金	-1,991	-1,168	822	
流動資産合計	4,336,997	3,893,885	-443,111	
建物	547,682	546,564	-1,117	減価償却の実施による減少。
土地	653,376	653,376	-	
その他	17,000	37,582	20,582	各種金型、工具器具等購入による増加。
有形固定資産合計	1,218,059	1,237,523	19,464	
無形固定資産合計	14,896	32,671	17,775	コンピュータ・ソフトウェア等リース資産購入による増加。
投資その他の資産合計	423,077	521,786	98,709	有価証券の購入等による増加。
固定資産合計	1,656,032	1,791,982	135,950	
資産合計	5,993,029	5,685,868	-307,161	
負債の部				
支払手形及び買掛金	786,812	672,725	-114,087	アウトドア用品を中心とした仕入の減少による。
未払法人税等	30,396	20,149	-10,246	新型コロナウイルスによる課税所得大幅減による減少。
返品調整引当金	11,788	25,301	13,512	
その他	118,794	117,755	-1,039	
流動負債合計	947,792	835,931	-111,860	
退職給付引当金	147,647	157,730	10,083	
その他	85,444	110,077	24,632	1年超えるリース債務や直営店資産除去債務の増加。
固定負債合計	233,092	267,808	34,716	
負債合計	1,180,884	1,103,739	-77,144	
純資産の部				
資本金	1,079,998	1,079,998	-	
資本剰余金	3,861,448	3,861,448	-	
利益剰余金	338,054	110,749	-227,305	四半期純損失及び配当金支払等による減少。
自己株式	-478,034	-478,034	-	
株主資本合計	4,801,467	4,574,162	-227,305	
評価・換算差額等合計	10,677	7,966	-2,711	
純資産合計	4,812,145	4,582,128	-230,016	
負債純資産合計	5,993,029	5,685,868	-307,161	
自己資本比率	80.3%	80.6%	純資産合計 ÷ 資産合計 × 100(%)	
固定比率	34.4%	39.1%	固定資産 ÷ 純資産合計 × 100(%)	
流動比率	457.6%	465.8%	流動資産 ÷ 流動負債 × 100(%)	

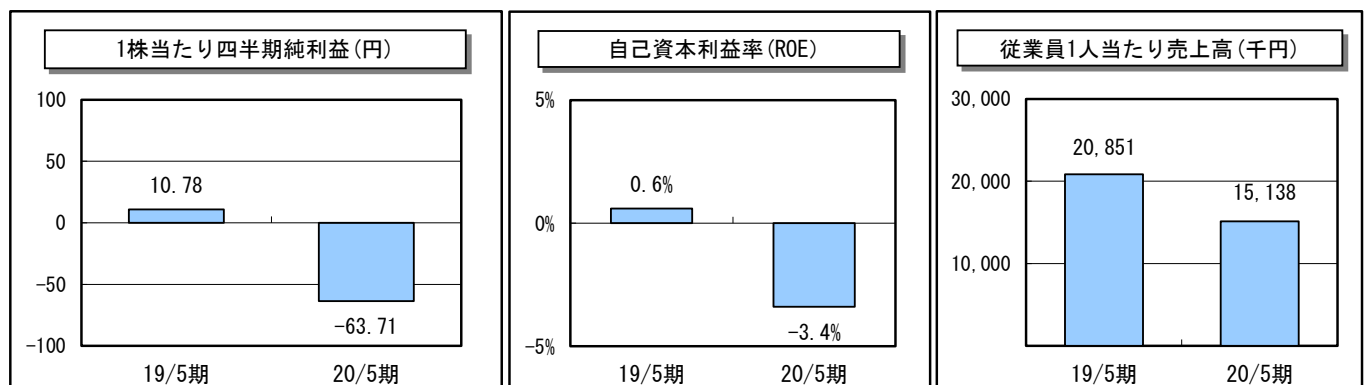


比較損益計算書



(単位：千円)

勘定科目	第50期 2019年5月第2四半期		第51期 2020年5月第2四半期		増減		備考
	金額	百分比	金額	百分比			
売上高	1,522,167	100.0%	1,074,830	100.0%	-447,336	-29.4%	当第2四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルスの感染急拡大に伴う緊急事態宣言に起因して、長期にわたり活動自粛が行われました。この影響により日本経済は深刻なダメージを受け、多くの業種で景況感が大幅に悪化しました。個人消費については、需要の高まった日用品など一部の業態を除き大きく落ち込むこととなりました。 当社の関連するアウトドア関連産業においては、商業施設休業や需要低迷の影響が色濃く、消費を大幅に押し下げる展開となりました。 このような状況の中、当社では収益低下に対応する取り組みを行ってまいりましたが、新型コロナウイルスによる休業や営業活動自粛が影響し、当第2四半期の売上高は10億74百万円(前年同期比29.4%減)となりました。 また、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、売上高及び売上総利益の大幅な減少を補うに至らず、営業損失は1億6百万円(前年同期間 営業利益38百万円)、経常損失は1億4百万円(前年同期間 経常利益41百万円)、四半期純損失は新型コロナウイルスの影響による臨時休業等による損失39百万円を特別損失に計上したため、1億57百万円(前年同期間 四半期純利益 26百万円)となりました。
売上原価	825,696	54.2%	595,426	55.4%	-230,270	-27.9%	
売上総利益	696,470	45.8%	479,403	44.6%	-217,066	-31.2%	
返品調整引当金戻入額	32,533	2.1%	41,615	3.9%	9,081	27.9%	
返品調整引当金繰入額	11,788	0.8%	25,301	2.4%	13,512	114.6%	
差引売上総利益	717,215	47.1%	495,716	46.1%	-221,498	-30.9%	
販売費及び一般管理費	678,530	44.6%	602,704	56.1%	-75,825	-11.2%	
営業利益又は営業損失	38,685	2.5%	-106,987	-10.0%	-145,672	—	
受取利息	780	0.1%	962	0.1%	181	23.3%	
受取配当金	655	0.0%	722	0.1%	67	10.3%	
為替差益	1,372	0.1%	921	0.1%	-451	-32.9%	
その他	311	0.0%	368	0.0%	57	18.5%	
営業外収益	3,119	0.2%	2,975	0.3%	-144	-4.6%	
営業外費用	6	0.0%	12	0.0%	6	112.9%	
経常利益又は経常損失	41,798	2.7%	-104,024	-9.7%	-145,823	—	
特別利益	—	—	—	—	—	—	
特別損失	0	0.0%	39,067	3.6%	39,067	—	
税引前四半期純利益又は純損失	41,798	2.7%	-143,092	-13.3%	-184,891	—	
法人税、住民税及び事業税	12,080	0.8%	7,214	0.7%	-4,865	-40.3%	
過年度法人税等	2,741	0.2%	—	—	2,741	—	
法人税等調整額	290	0.0%	7,471	0.7%	7,180	2472.5%	
四半期純利益又は純損失	26,685	1.8%	-157,778	-14.7%	-184,464	—	
純資産合計	4,812,145 千円		4,582,128 千円		-230,016 千円		
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		— 株		
発行済株式総数(除自己株式)	2,476,550 株		2,476,550 株		0 株		
期中平均株式数	2,476,550 株		2,476,550 株		— 株		
1株当たり四半期純利益又は純損失	10.78 円		-63.71 円		-74.48 円		四半期純利益÷期中平均株式数
1株当たり純資産	1,943.10 円		1,850.20 円		-92.90 円		純資産÷発行済株式総数(除自己株式)
自己資本利益率(ROE)	0.6 %		-3.4 %		-4.0 ポイント		四半期純利益÷第2四半期末の自己資本
第2四半期末従業員数 (役員及び臨時従業員を含む)	73 人 (177) 人		71 人 (188) 人		-2 人 (11) 人		役員及び臨時雇用者含む
従業員1人当たり売上高	20,851 千円		15,138 千円		-5,713 千円		売上高÷第2四半期末従業員数
減価償却費	34,551	2.3%	26,843	2.5%	-7,707	-22.3%	



売 上 高 の 内 訳

■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円) < 解 説 >

セグメント	第50期(2019/5期)		第51期(2020/5期)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
(フィッシング事業)						
ルアー用品	167,932	11.0%	129,894	12.1%	-38,037	-22.7%
フライ用品	261,781	17.2%	251,159	23.4%	-10,621	-4.1%
その他フィッシング用品	61,475	4.1%	29,476	2.7%	-31,999	-52.1%
計	491,188	32.3%	410,529	38.2%	-80,658	-16.4%
(アウトドア事業)						
アウトドア衣料	873,364	57.4%	569,958	53.0%	-303,405	-34.7%
その他アウトドア用品	141,261	9.3%	80,838	7.5%	-60,423	-42.8%
計	1,014,625	66.7%	650,796	60.5%	-363,828	-35.9%
そ の 他	16,353	1.0%	13,503	1.3%	-2,849	-17.4%
合 計	1,522,167	100.0%	1,074,830	100.0%	-447,336	-29.4%

■フィッシング事業
 動画配信等のプロモーション効果により一部堅調な売れ行きの新製品があったものの、4月以降の外出自粛や販売店休業等の影響により、売上高は前年同期を割り込む結果となりました。

■アウトドア事業
 暖冬による防寒重衣料の販売低調に加えて、主に4月以降、新型コロナウイルス感染拡大による百貨店やショッピングセンター等の休業の影響を受け、売上高は前年同期を大きく割り込むこととなりました。

■ 販売経路別売上高

(単位：千円)

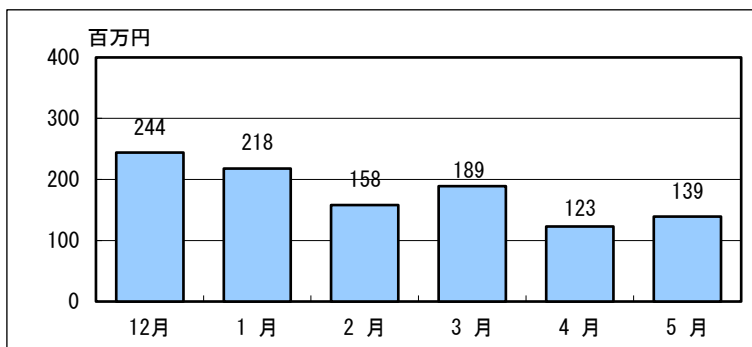
販 売 経 路		第50期(2019/5期)		第51期(2020/5期)		前年同期比	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
国 内	当社→卸売店→小売店→消費者	175,583	11.5%	155,608	14.5%	-19,974	-11.4%
	当社→小売店→消費者	1,240,130	81.6%	820,382	76.3%	-419,748	-33.8%
	当社→消費者	25,669	1.2%	36,998	3.4%	11,328	44.1%
	国 内 小 計	1,441,382	94.3%	1,012,988	94.2%	-428,393	-29.7%
輸 出		64,431	4.7%	48,337	4.5%	-16,093	-25.0%
その他(損害保険代理店手数料/不動産賃貸収入)		16,353	1.0%	13,503	1.3%	-2,849	-17.4%
合 計		1,522,167	100.0%	1,074,830	100.0%	-447,336	-29.4%

※) フォックスファイヤーストア等の販売店は、「当社→小売店→消費者」に含まれます。

■ 月別売上高(2020年5月期)

(単位:千円)

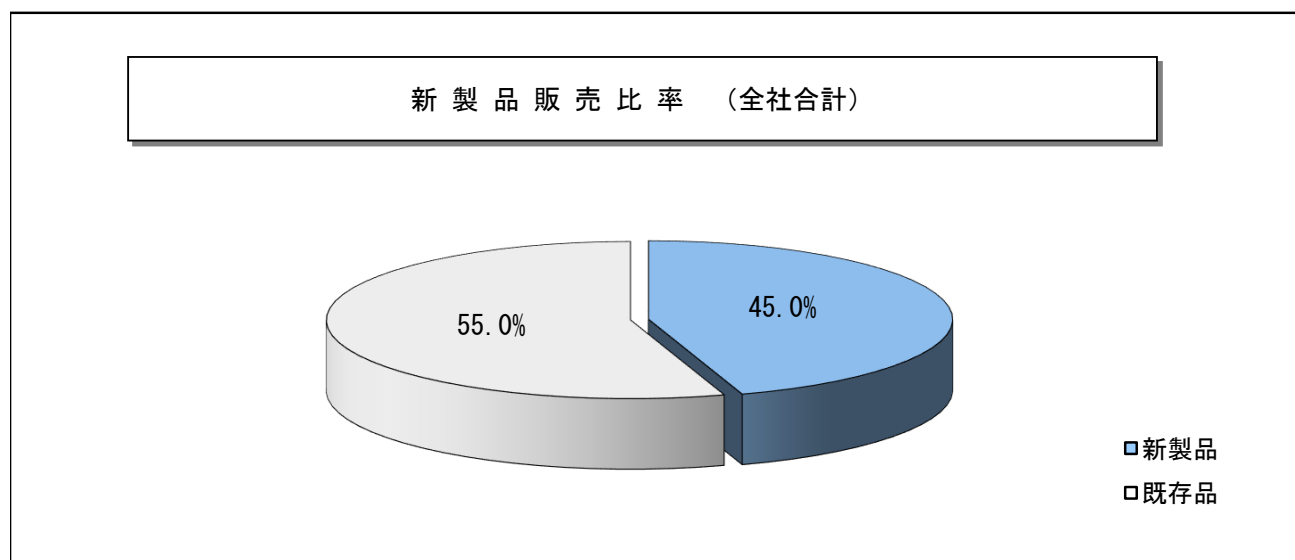
	売上高	構成比	前年同月比
12月	244,352	22.7%	-11.6%
1 月	218,950	20.4%	-9.2%
2 月	158,735	14.8%	-4.7%
3 月	189,262	17.6%	-16.7%
4 月	123,723	11.5%	-59.5%
5 月	139,805	13.0%	-54.2%



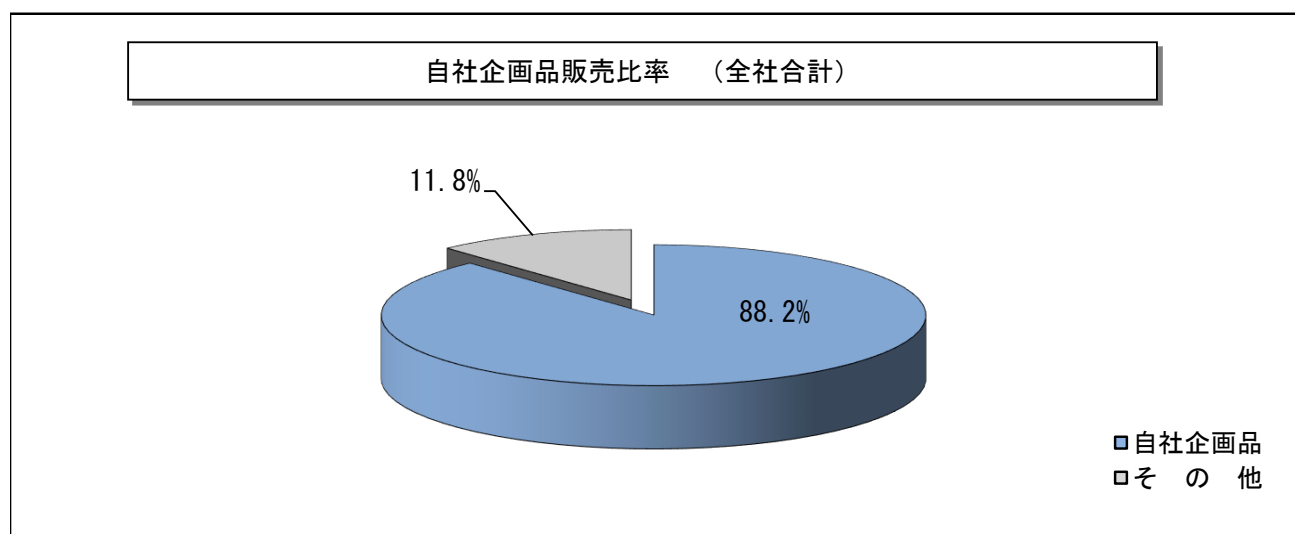
< 解 説 >

フィッシング事業は、前半堅調に推移したものの、4月以降の緊急事態宣言による外出自粛等の影響で販売低迷。アウトドア事業は前半に暖冬による防寒衣料の販売低調となったのに加えて、4月以降、百貨店、ショッピングセンター等の休業に伴い販売機会を逸することとなり、前年同月に比べ著しく低迷することとなりました。

■ 新製品販売比率 (2020/5期)



■ 自社企画品販売比率 (2020/5期)



■ 輸 出 の 状 況

(単位：千円)

■ 輸 入 の 状 況

(単位：千円)

	2019/5期		2020/5期			2019/5期		2020/5期	
売 上 高	1,522,167		1,074,830		仕入金額	1,036,796		943,446	
輸出金額	64,431		48,337		輸入金額	137,680		147,337	
輸出比率	4.2%		4.5%		輸入比率	13.3%		15.6%	
輸出シェア	スリランカ	15.8%	スリランカ	30.9%	輸入シェア	アメリカ	60.4%	アメリカ	52.0%
	中 国	12.0%	ア メ リ カ	12.3%		中 国	17.7%	韓 国	19.3%
	韓 国	11.5%	スウェーデン	8.9%		韓 国	14.7%	中 国	14.5%
	ア メ リ カ	10.5%	ド イ ツ	7.9%		スウェーデン	4.4%	スウェーデン	8.4%
	スウェーデン	6.7%	スロベニア	6.8%		カ ナ ダ	0.9%	イ ン ド	2.2%
	ド イ ツ	4.1%	タ イ	5.5%		パキスタン	0.6%	カ ナ ダ	1.7%
	そ の 他	39.4%	そ の 他	27.7%		そ の 他	1.3%	そ の 他	1.9%

<解 説>

新型コロナウイルスの影響で国内外共に需要低迷。スリランカ等への輸出増で海外の減少率が国内に比して少なく輸出比率が向上しました。また、仕入額全体が減少する一方で韓国やスウェーデン等からの輸入品目を中心に輸入金額が拡大し輸入比率も向上しました。

注) 輸出金額及び輸入金額については、外国法人との直接取引の金額を記載しています。

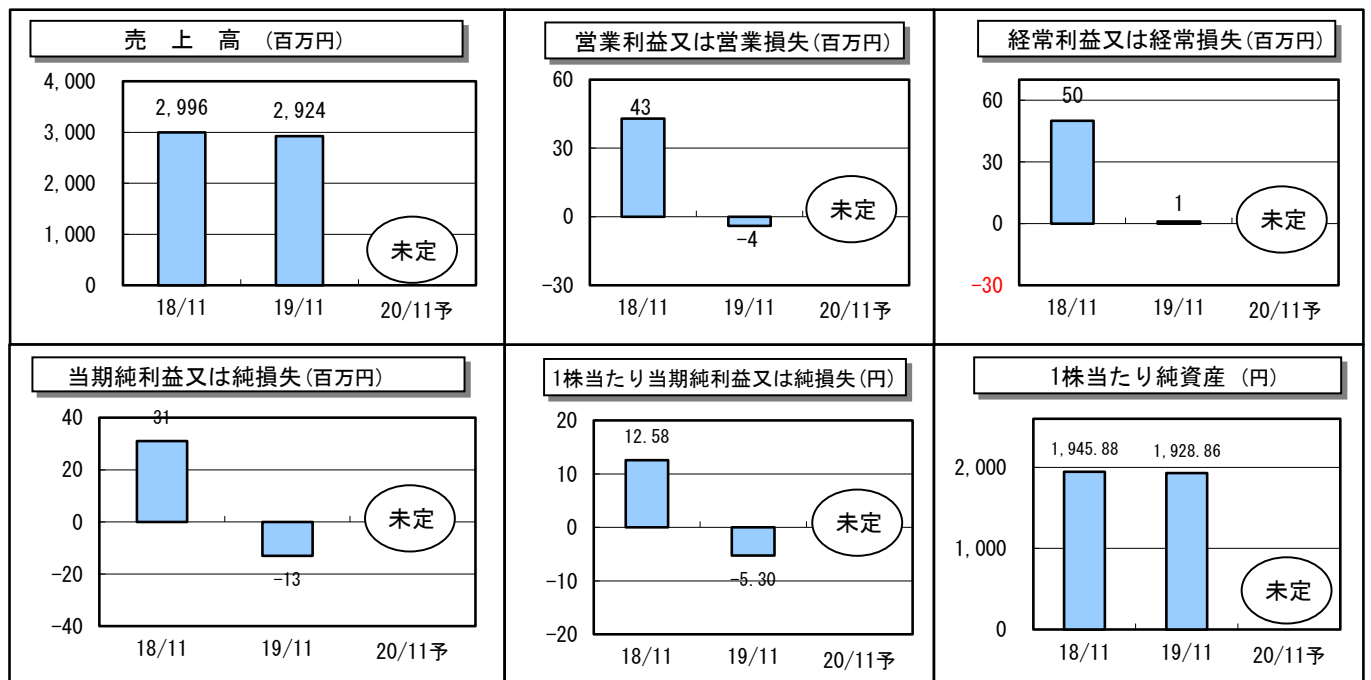
業績推移と通期予想 ①



(単位：千円)

	第49期 (18/11期)		第50期 (19/11期)			第51期 (20/11期) 予想		
	金額	百分比	金額	百分比	前期比	金額	百分比	前期比
売上高	2,996,113	100.0%	2,924,481	100.0%	-2.4%	—	—	—
売上原価	1,630,493	54.4%	1,596,772	54.6%	-2.1%	—	—	—
売上総利益	1,365,620	45.6%	1,327,708	45.4%	-2.8%	—	—	—
返品調整引当金戻入額	27,576	0.9%	32,533	1.1%	18.0%	—	—	—
返品調整引当金繰入額	32,533	1.1%	41,615	1.4%	27.9%	—	—	—
差引売上総利益	1,360,662	45.4%	1,318,627	45.1%	-3.1%	—	—	—
販売費及び一般管理費	1,317,255	44.0%	1,323,570	45.3%	0.5%	—	—	—
営業利益又は営業損失	43,406	1.4%	-4,942	-0.2%	-111.4%	—	—	—
営業外収益	7,135	0.2%	6,692	0.2%	-6.2%	—	—	—
営業外費用	70	0.0%	6	0.0%	-91.4%	—	—	—
経常利益又は経常損失	50,472	1.7%	1,744	0.1%	-96.5%	—	—	—
特別利益	18	0.0%	—	—	—	—	—	—
特別損失	—	—	—	—	—	—	—	—
税引前当期純利益又は純損失	50,196	1.7%	1,744	—	—	—	—	—
当期純利益又は純損失	31,164	1.0%	-13,122	—	—	—	—	—
純資産	4,819,075 千円		4,776,924 千円		—	— 千円		予想
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		—	3,339,995 株		予想
自己株式数	863,445 株		863,445 株		—	863,445 株		予想
期末株式数	2,476,550 株		2,476,550 株		—	2,476,550 株		予想
期中平均株式数	2,476,551 株		2,476,550 株		—	2,476,550 株		予想
1株当たり当期純利益及び純損失	12.58 円		-5.30 円		—	— 円		予想
1株当たり純資産	1,945.88 円		1,928.86 円		—	— 円		予想
1株当たり配当金	12.00 円		12.00 円		—	— 円		予想
当期末従業員数	71 人		72 人		—	— 人		予想
従業員1人当たり売上高	42,198 千円		40,617 千円		—	— 千円		予想
減価償却費	72,331 千円		65,720 千円		—	— 千円		予想
設備投資額	14 百万円		24 百万円		—	— 百万円		予想

未定



<解説>

新型コロナウイルスの感染症の拡大防止に伴う外出自粛要請による消費需要の大幅な落ち込みに加え、政府より緊急事態宣言が発出されたことにより、特にアウトドア事業の主要販路である百貨店やショッピングセンターが休業要請の対象施設となり、休業や営業時間の短縮等の実施が売上に大きく影響する状況となりました。また、6月以降の売上回復の見通しにつきましても依然として不透明であることから、2020年11月期の業績予想については、現状合理的な算定が困難なため、「未定」とさせていただきます。今後、合理的な算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

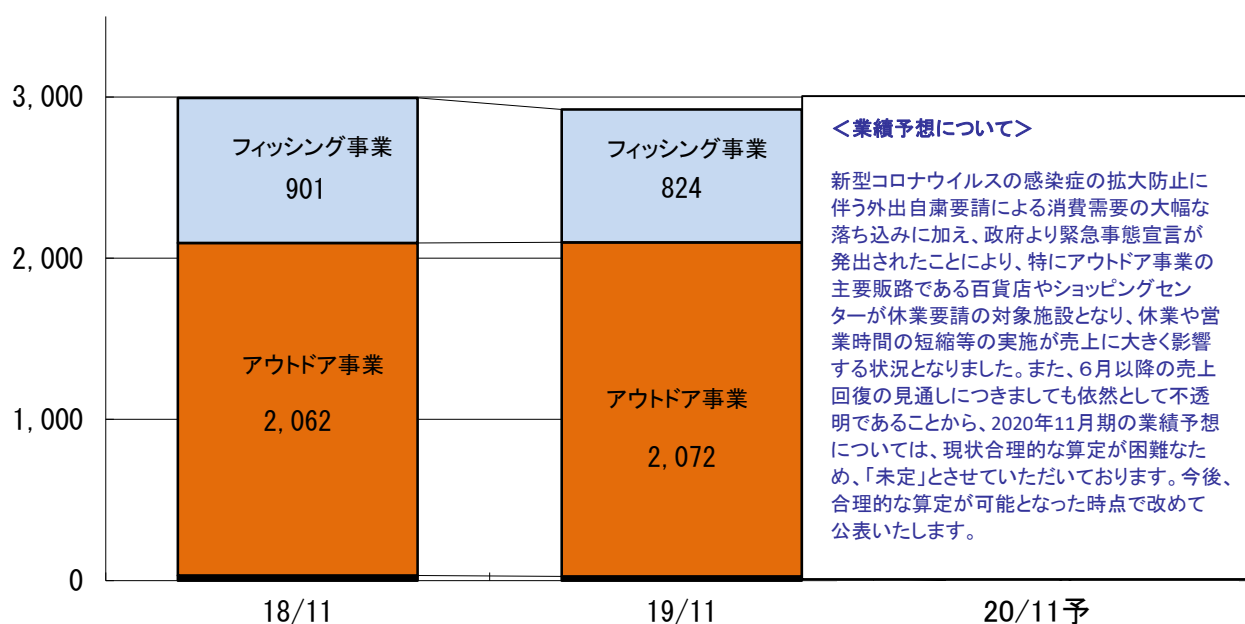
■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円)

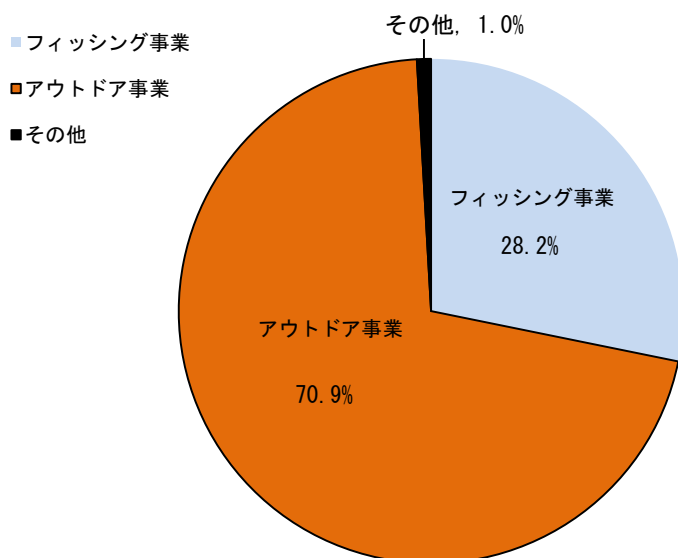
セグメント	第49期 (18/11期)			第50期 (19/11期)			第51期 (20/11期) 予想		
	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比
フィッシング事業	901,023	30.1%	2.1%	824,494	28.2%	-8.5%	未定		-
アウトドア事業	2,062,737	68.8%	4.9%	2,072,250	70.9%	0.5%			-
その他	32,352	1.1%	0.2%	27,736	0.9%	-14.3%			-
全社合計	2,996,113	100.0%	4.0%	2,924,481	100.0%	-2.4%			-

事業別の売上高推移 (単位：百万円)

- フィッシング事業
- アウトドア事業
- その他



事業別の売上高構成 (19/11) ※



<解説>

フィッシング事業では、今後も釣り人口の裾野拡大に寄与しながら、ブランド力の強化とネット活用の取り組みにより収益性の向上に努めてまいります。

また、アウトドア事業に関しては、アウトドア衣料ブランド「フォックスファイヤー」の商品力強化とともに、引き続き直営店舗「フォックスファイヤースタ」の収益性向上に努めてまいります。

※) 事業別の売上高構成について
 なお、業績予想が未定のため、左記の内容は2019年11月期(19/11)の実績を記載しています。

アウトドア関連市場の動向

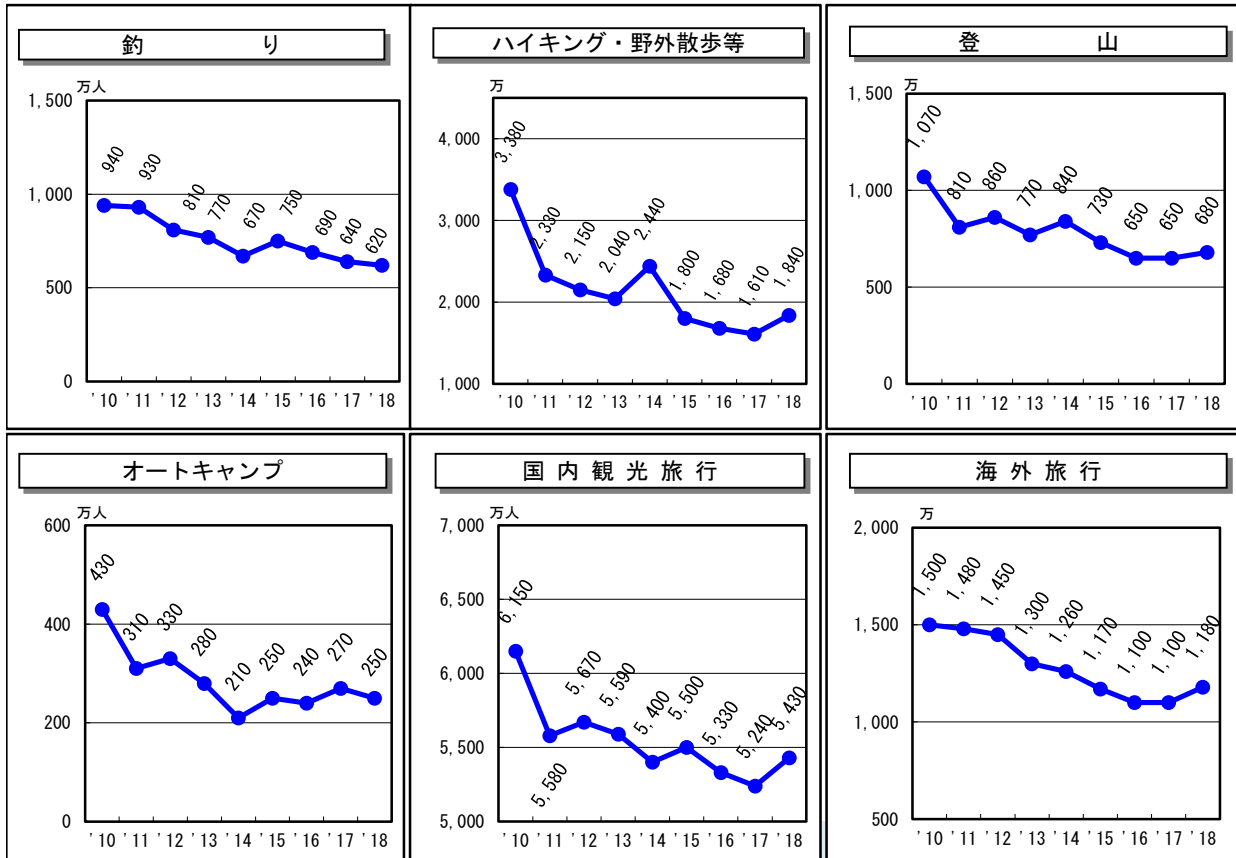


● 参加人口の推移

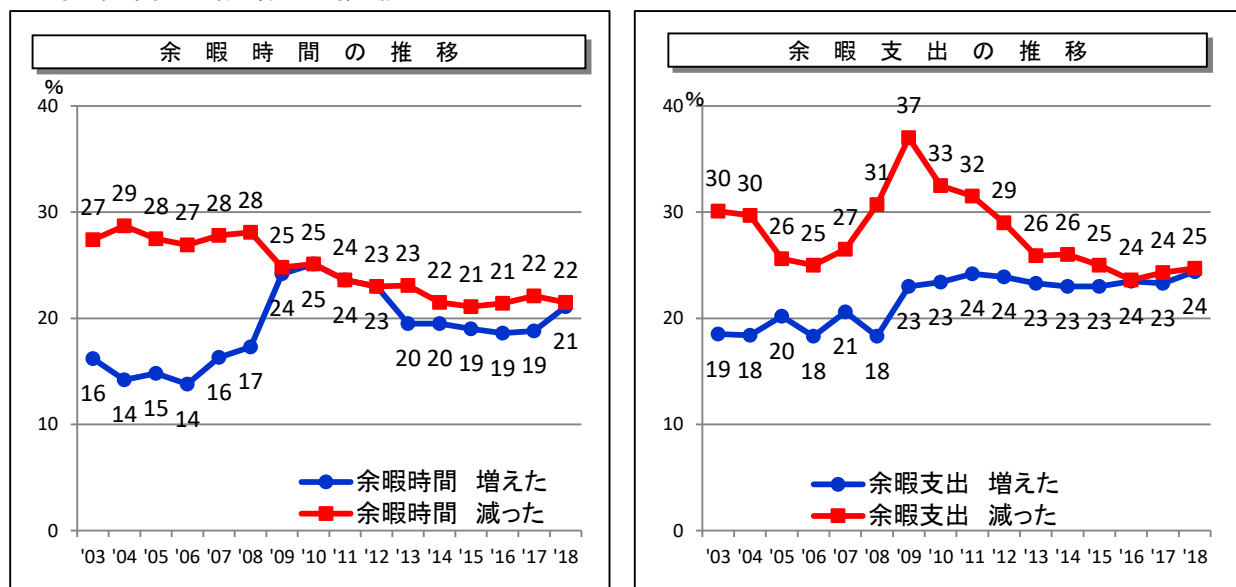
(単位：万人)

ジャンル	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
釣り(含ルアー・フライ以外)	940	930	810	770	670	750	690	640	620
ハイキング・野外散歩等	3,380	2,330	2,150	2,040	2,440	1,800	1,680	1,610	1,840
登山	1,070	810	860	770	840	730	650	650	680
オートキャンプ	430	310	330	280	210	250	240	270	250
国内観光旅行	6,150	5,580	5,670	5,590	5,400	5,500	5,330	5,240	5,430
海外旅行	1,500	1,480	1,450	1,300	1,260	1,170	1,100	1,100	1,180

出典「2019 レジャー白書」財団法人 社会経済生産性本部 2019年8月



● 余暇関連指標の推移



出典「2019 レジャー白書」財団法人 社会経済生産性本部

出典「2019 レジャー白書」財団法人 社会経済生産性本部

釣用品市場の動向



● 釣用品市場規模の推移

(単位：百万円)

年 度	国内出荷市場				小 売 市 場				出荷/小売 A/B
	金額(A)	前 年 比		指 標 ※	金額(B)	前 年 比		指 標 ※	
2009年	125,430	-1.3%	-1,650	100.0	191,550	-0.9%	-1,660	100.0	65.5%
2010年	120,240	-4.1%	-5,190	95.9	182,710	-4.6%	-8,840	95.4	65.8%
2011年	112,690	-6.3%	-7,550	89.8	170,100	-6.9%	-12,610	88.8	66.2%
2012年	116,430	3.3%	3,740	92.8	175,430	3.1%	5,330	91.6	66.4%
2013年	122,250	5.0%	5,820	97.5	183,740	4.7%	8,310	95.9	66.5%
2014年	124,990	2.2%	2,740	99.6	187,510	2.1%	3,770	97.9	66.7%
2015年	128,730	3.0%	3,740	102.6	193,010	2.9%	5,500	100.8	66.7%
2016年	133,200	3.5%	4,470	106.2	199,380	3.3%	6,370	104.1	66.8%
2017年	136,500	2.5%	3,300	108.8	204,260	2.4%	4,880	106.6	66.8%
2018年	139,180	2.0%	2,680	111.0	207,600	1.6%	3,340	108.4	67.0%
2019見込	139,750	0.4%	570	111.4	208,230	0.3%	630	108.7	67.1%
2020予測	143,690	2.8%	3,940	114.6	213,970	2.8%	5,740	111.7	67.2%

出典：「第23回 釣用品の国内需要動向調査報告書」一般社団法人 日本釣用品工業会 2020年1月

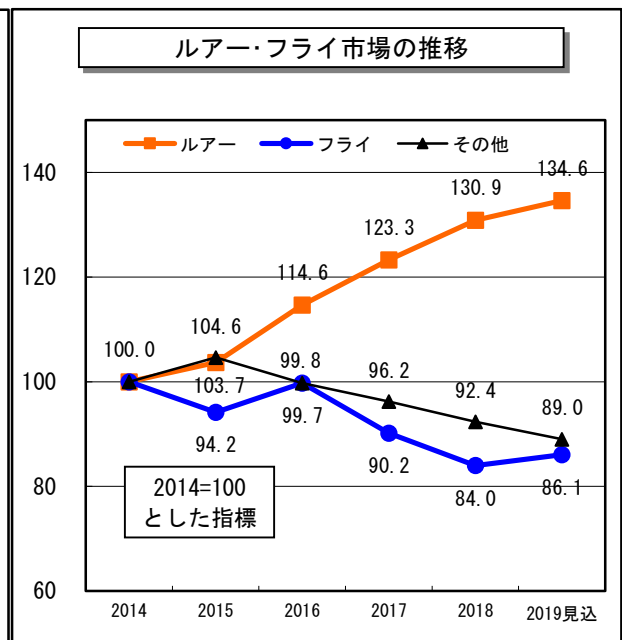
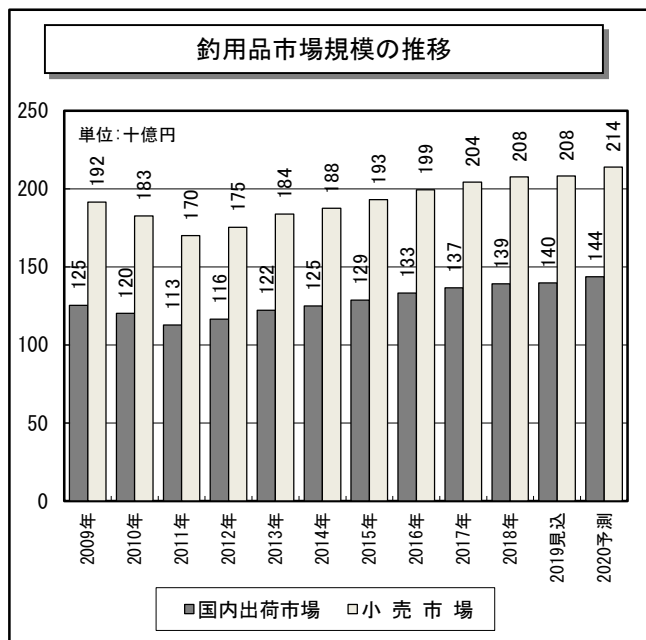
※指標は2009年を100とした場合の増減を表示しております。

● 釣種別国内出荷市場の推移

(単位：百万円)

釣 種	2017		2018			2019見込		
	金 額	構成比	金 額	構成比	前年比	金 額	構成比	前年比
ルアーフィッシング	79,930	58.5%	84,847	61.0%	6.2%	87,272	62.4%	2.9%
フライフィッシング	1,930	1.4%	1,797	1.3%	-6.9%	1,842	1.3%	2.5%
ルアー・フライ小計	81,860	59.9%	86,644	62.3%	5.8%	89,114	63.8%	2.9%
投 げ 釣 り	4,362	3.2%	4,041	2.9%	-7.4%	3,918	2.8%	-3.0%
磯・波止釣り	21,255	15.6%	20,415	14.7%	-4.0%	19,885	14.2%	-2.6%
船 釣 り	16,094	11.8%	16,306	11.7%	1.3%	16,680	11.9%	2.3%
渓 流 釣 り	2,187	1.6%	1,936	1.4%	-11.5%	1,772	1.3%	-8.5%
ア ユ 釣 り	5,141	3.8%	4,648	3.3%	-9.6%	4,104	2.9%	-11.7%
ヘ ラ 釣 り	4,831	3.5%	4,390	3.2%	-9.1%	3,568	2.6%	-18.7%
そ の 他	860	0.6%	800	0.6%	-7.0%	709	0.5%	-11.4%
合 計	136,590	100.0%	139,180	100.0%	1.9%	139,750	100.0%	0.4%

出典：「第23回 釣用品の国内需要動向調査報告書」一般社団法人 日本釣用品工業会 2020年1月



■ アウトドア用品市場

(単位：百万円)

分 類	2017	2018		2019見込		2020予測	
	出荷額	出荷額	前年比	出荷額	前年比	出荷額	前年比
※アウトドアウェア	105,380	122,250	16.0%	130,420	6.7%	136,550	4.7%
※アウトドアシューズ	32,790	34,350	4.8%	35,400	3.1%	35,840	1.2%
※ザック類	25,360	26,270	3.6%	27,500	4.7%	28,820	4.8%
テント・タープ類	13,990	16,090	15.0%	17,040	5.9%	17,750	4.2%
シュラフ	5,790	6,720	16.1%	7,160	6.5%	7,430	3.8%
調理器具・食器類	6,850	7,210	5.3%	7,570	5.0%	7,800	3.0%
テーブル・チェア	10,120	12,210	20.7%	12,820	5.0%	13,130	2.4%
クーラー・ジャグ類	5,190	6,090	17.3%	6,350	4.3%	6,430	1.3%
その他	18,710	19,720	5.4%	20,660	4.8%	21,060	1.9%
合 計	224,180	250,910	11.9%	264,920	5.6%	274,810	3.7%

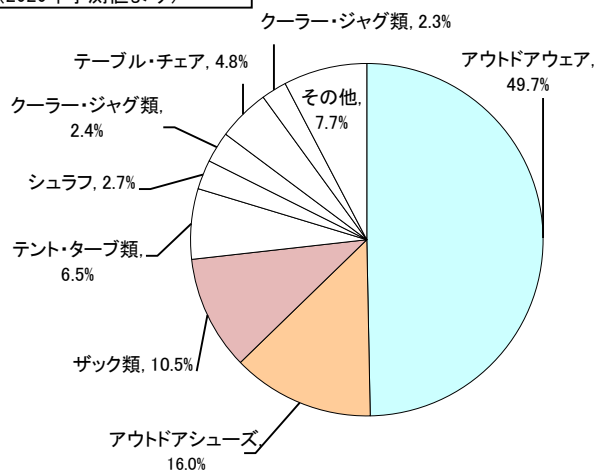
※ 当社の関連するアウトドア用品市場

ジャンル別構成比 円グラフ
(2020年予測値より)

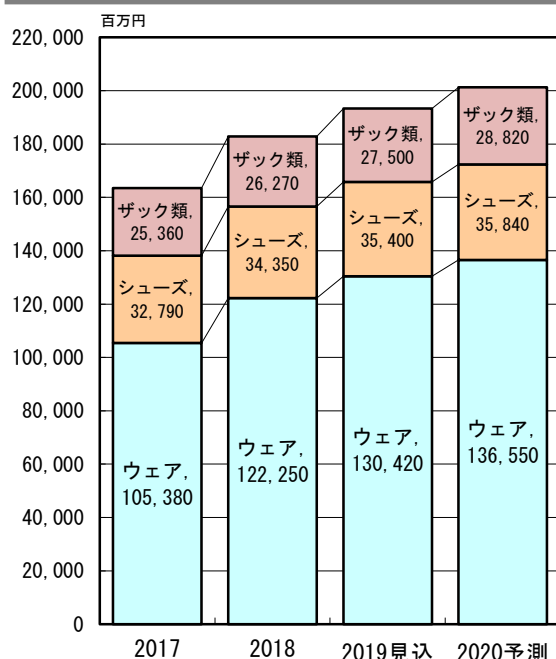
■ ジャンル別構成比 (2020年予測値より)

分 類	構成比
※アウトドアウェア	49.7%
※アウトドアシューズ	13.0%
※ザック類	10.5%
テント・タープ類	6.5%
シュラフ	2.7%
調理器具・食器類	2.8%
テーブル・チェア	4.8%
クーラー・ジャグ類	2.3%
その他	7.7%
合 計	100.0%

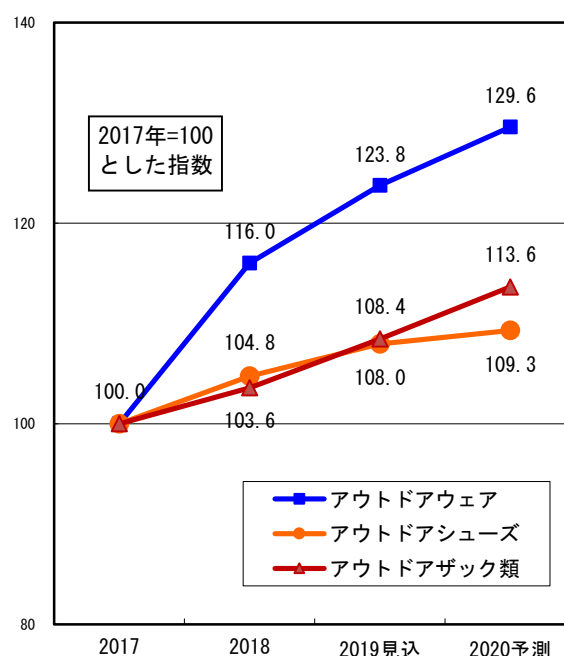
※当社の関連するアウトドア用品市場



当社の関連するアウトドア用品市場規模①



当社の関連するアウトドア用品市場②



出典「2020年版 スポーツ産業白書」株式会社 矢野経済研究所 2020年3月31日発行

注) 見込値・予測値については実態と異なる場合があります。